



FOA・EAST

NEWS 13

1994. 9.26.

秋期リーグ戦開幕！

「新たなシーズンに向けて」

藪内直樹部長

待ちに待った秋期リーグ戦の開幕です。既に数ゲームを消化された方、またこれからの方、それぞれ新たなシーズンにむけての意気込みは、かなりのものと思います。そこで藪内部長に新シーズンにむけての一言を寄せていただきます。

× × ×

九月になり、新たなシーズンに突入しました。今シーズンは、昨年から導入された二つの試みがいかに定着するかという意味でも重要なものと思います。

一つは審判員登録義務化による、新人の増大です。前年の新人の登録が九十五名に達し、前々年に新人として登録されたメンバー三十八名と合わせ、一挙に百三十三名もの増員がありました。この人たちの日頃の努力が問われるシーズンでもあります。優秀な審判員として、十年後、二十年後のフットボール普及の大切な核となるよう期待され

ているのです。頑張ってください。

もう一つは専任ポジションによるアサインメントについてです。自分のポジションについて、より深く研究し、より高度な技術を体得するため、に有効であるはずですが、目に見えない効果は、二年程度の期間を必要とするかもしれません。

私たち審判の仕事も、社会情勢の変化と密接に連動しています。今までのリーグ戦やポウルゲームを財政的に援助していたスポンサー各社も、不景気・削減は避けられない状況となってきました。今こそ、改めて新しい発想を盛り込みながら、足腰のしっかりした運営を再構築する必要があります。

と考えています。

プレーヤーが、皆安心してフットボールを楽しむ事が出来るよう、私たちも含め、すべての関係者が協力し、一つ一つの階段を登っていかなくてはならないのです。

藪内 直樹

1994年度総会開催

今年度の活動方針決まる

日本アメリカンフットボール審判協会・関東審判部の一九九四年度総会が五月十一日、午後七時半から東京・港区の機械振興会館で行われた。

当日の出席者は、及び委任状の過半数を超え、総会に成立。議長には伝田晴久氏が選出され、議事の進行にあ

議事の一番目として、一九九三年度の活動報告を藪内部長が行った。

九三年度の担当ゲーム数は九二年度と同じ五一四試合であったが、派遣人数はタイムに達した。また、九三年度は「専任ポジション制」「審判派遣の義務化」など、新たな制度が実施され、それに関するマニュアルの作成、新人教育の定期的実施、また三百人策定などがなされた。

さらに、新ブロック編成が実施された事などについても報告された。

続いて、米山理事が九三年度の会計報告を行い「予算比で約百三十万円の支出を抑える事が出来た」と報告した。

また、喜入幹事が監査報告を行い、満場一致の拍手で承認された。

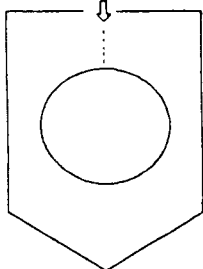
休憩のあと、藪内部長が九四年度の活動計画案を披露し（詳細は別掲）し、続いて米山理事が九四年度の予算案を提出。いずれも拍手をもって承認、可決された。

○ ○ ○

○総会の席上、日本アメリカンフットボール協会の六〇周年を記念したワッペンが配付され、シャツへの装着が義務づけられた。

装着場所は、ポケットの中央で、上部から1・5センチのところ。アイロン・プリントも可能だが、来年のことも考え、縫いつけるか、両面テープで張りつけたほうが無難かも。

1・5センチ



九四年度の活動計画

①全試合における審判の円滑な遂行
「予算にも絡んでくることではあるが、長引く不景気による社会情勢のありを受けに春のオープン戦の数も前年に比べて減っている」

②委員会設置による各部門業務・運営方法の見直しと改善
「これが今年度の一番大きな問題である。いろいろな面で、中・長期的な視野で検討すべき時期にきていると考える。例えばゲームファイアについても各競技団体の理解がなければならぬ。先ほども申し上げたが、この社会情勢の中で、財政問題が主な課題である。そこで日本アメリカンフットボール協会、フットボール界が将来、どうなっていくかを見据え、運動できるような体制作りを進めている。その中で、検討委員会を設置した。メンバーは塩崎、東、岡本各理事と、各委員会から一名ずつ、また高校、大学、社会人の各協会から一名ずつで構成されている。将来の方

向としては、法人化を目指している」

ていく。組織のあり方・考え方という面においては、もう一度、会則の原点にかえて、みたいと思っている。また、審判技術の高度化を目指すためにクリニックなどの運営活動など、みんなのためになることを考えていきたい」

③教育活動の充実
「これも、毎年の課題である。さらに内容の濃いもの、効果的なものと、考えている。(質問のあった)フイールド上でのクリニックやインストラクトなども検討中である」

④第2次資格制度への移行
「九三年度に実施したデータ、テストなどの資料をもとに検討中である。九月のクリニックには発表出来ると考えている」

⑤他組織との交流
「将来の方向性を保ちながら、より効果的に、効率的に進めていきたい。例年おこなっている米国のサウス・ウエスト・カンファレンスへの派遣を今年も二名、予定している」

☆新理事に飯島氏

伊藤理事に代わり

伊藤茂樹理事の退任に伴い新理事として飯島秀男氏(日大O.B.)が就任した。

ミニクリに出席しよう!

各地区で開催中

月例のクリニックのほか全国各地でミニ・クリニックが開催されています。

内容も各地区趣向をこらしたもので、盛り沢山。特に全体的なクリニックでは質問出来ないような基本的な疑問もミニクリなら、アットホームな雰囲気の中で、すぐに解決!特にルーキーの方には、絶対におすすりめです。

- 場所 中央線中野駅北口
ブロードウェイ
- 日時 第二木曜日
「ルノアール」
- 午後七時から
- 責任者 佐藤 繁樹氏
鈴木 治氏

△目黒ミニクリV

- 場所 山手線恵比寿西口
駅前

「朝日産業」

- 日時 午後七時から
- 責任者 伊藤 茂樹氏

△町田ミニクリV

- 場所 田園都市線つくし野
町田市立つくし野セ

- 日時 第三火曜
午後七時から
- 責任者 七久保 裕哲氏

アサイメントの再確認を!

最近、アサイメントの「スッポカシ」が多いようです。特に二、三年生の人が目立つと聞いています。理由は、専任ポジション以外にアサイメントされているのを見落としていっているのがほとんどというのです。

一人でも欠けると、クルー全員に迷惑がかかるだけでなく、対戦チームの選手にも失礼です。

もう一度アサイメント表を確認しましょう。

原稿募集中!

FOAニュースでは、皆さんからの原稿を募集しています。

また、こんな企画はどうかなどのご意見は大歓迎です。心あるかたは、斉藤理事、または花岡まで。

FOA・EAST・NEWS
日本アメリカンフットボール審判協会 関東審判部機関紙
発行・一九九四年九月二十六日

※無断転載、引用を禁止します。